



## 君津ロータリークラブ週報

事務局  
〒299-1144君津市東坂田1-3-3-304  
Tel:0439-52-8882  
Fax:0439-27-0622

世界に希望を生み出そう

2023~2024年

Vol.24 No.2247 2024.1.29

## 令和6年1月 第3例会 曇

開始点鐘 福田 順也会長  
R ソング それでこそロータリー  
四つのテスト 福島 大介会員

## 【出席報告】 免除者0名 休会0名

例会数	会員数	対象者	出席	欠席	出席率
2247	58	58	45	13	77.58%
2246	58	58	41	17	70.69%
前々回の修正		メイクアップ 0名		67.24%	

(敬称略)

## 会長挨拶

福田 順也会長

昨年度までに入会された、君津RC会員さんを入会順にご紹介させていただきます。なお、入会当時の週報、新入会員の自己紹介を参考にさせて頂いております。ご了承願います。

大森俊介会員2016年8月29日ご入会、少年時代は、地元少年野球チームで野球漬けの日々を過ごし、プロ野球選手になりたいと思った時期があったのですが、色気づいた中学生になると坊主頭が嫌で、あっさり夢を諦めバスケットボール部に所属したそうです。性格はA型のせいかな、どうでもいいことにこだわり過ぎて、最後は息切れするタイプみたいですね。大森幹事、最後まで息切れせずどうぞ宜しくお願い致します。

中野賢二会員2016年8月29日ご入会、平均睡眠時間2時間の中野会員は木更津高専卒業後、自営で建設会社を立ち上げる夢があったので中型ゼネコンに入社、様々な現場を渡り歩き勉強し、6年目で独立、現在の(株)協立工業さんを設立したそうです。

谷浩司会員2016年11月14日ご入会、体を動かすのが好きな谷会員は、高校ではバレーボール、テニス、大学ではスキーやスノーボードと様々なスポーツにチャレンジされたようです。また、プラモデルを作るのがお好きだそうで、特に機動戦士ガンダムがお好きだとのこと。私もガンダム大好

きです。最近、グフのプラモデルを作りました。

大浦芳弘会員2017年7月3日ご入会、京都府相楽郡南城山村ご出身、製鉄所総務時代の頃は、いろいろな場面で大変お世話になりありがとうございました。

秋元政寛会員2017年7月3日ご入会、学校法人美和学園 美和幼稚園理事長ですが、女性だらけの職場で男が一人働く恥ずかしさや、都内で会社勤めの方が魅力的だったと思う時期があったようです。私の娘は3年間、美和幼稚園さんにお世話になりました。とても素晴らしい幼稚園でした。ありがとうございました。秋元政寛会員には地元翔凛高校に、インターアクト部の創部をお願いしてあります。引き続き宜しくお願い致します。

茂田秀和会員2017年7月3日ご入会、君津市大和田で賃貸業、アパート経営をされております。人からは不老所得で楽な商売と思われがちですが、そうでもなく、茂田会員お一人で管理されており、日々大変お忙しくされているそうです。

坂本直樹会員2017年9月25日ご入会、安房郡南房総市千倉町のご出身です。スポーツが大好きで、小学校から高校まではサッカーをされてたそうです。ご趣味はサッカー、テニス、F1などのスポーツ観戦、洋楽の音楽鑑賞だそうです。ゴルフもお付き合い程度でプレーするそうです。

## 幹事報告

大森 俊介幹事

## 〈配布物〉

- 例会プログラム
- 公益社団法人ロータリー日本財団より寄付金領収書
- IMのチラシ(全員分)&ポスター(8枚)
- 忘年例会&新年例会の写真
- ロータリーの友(1月号)

## 〈報告〉

- 1月30日(火)一般社団法人かずき青年会議所の初例会が開催されます。  
開会：16時(受付：15時30分～)

場所：エルシオン木更津 スプラッシュ

出席：大森幹事

宜しくお願いします。

- 2月3日(土)2024-25年度地区補助金管理セミナーが開催されます。

点鐘：13時

場所：TKPガーデンシティ千葉

出席：佐々木会長エレクト・宮寄副幹事・谷会員  
宜しくお願いします。

3. 次回例会前11時30分より第7回理事会を開催します。理事の方はご出席下さいようお願い致します。また、例会終了後13時30分より新理事会を開催します。新理事の方はご出席下さいようお願い致します。

〈回 覧〉

1. 君津RC週報
2. 第5グループ週報
3. 第5グループ通信 (No. 3)
4. 移動例会(人見神社清掃奉仕)の出欠の案内
5. 甲府東RC創立35周年記念式典の出欠の案内
6. 第5グループIMの出欠の案内
7. 君津市よりトイレトレーラーの活用報告(当クラブからも支援しています)

## 公共イメージ向上委員会

### ロータリーの友紹介

#### 谷 浩司会員

ロータリーの友2024年1月号の記事を紹介させて頂きます。今号はかなり盛りだくさんの濃い内容になっており、全部紹介してしまいますと時間が足りなくなってしまうので、ざっとではございますが紹介させて頂きます。

では、まず横組みの5ページ、RI会長のメッセージをご覧ください。ロータリーが暗闇を照らす光となると題するメッセージが載っています。現在の世界情勢、戦争で失われた人命や破壊された街を思うと、落胆せずにはいられません。市民を傷つけ、住む家を奪い、平和的な解決策を探すことなく武力に訴える争いに、ロータリーは一貫して反対し、国際法の順守と尊重を提唱してきました。世界にどれほど暗雲が垂れ込めていても、私たちは平和を守り、促進する為に力強く行動を起こすと信じています。

4段落目では、ロータリーは平和な世界を築く

という大義の下に結集した、世界各地の140万人の会員で構成されています。右の段落をご覧ください。平和の実現を望むロータリー会員は、故郷や国を失った人々への支援、医療支援などのプロジェクトに、他のロータリー会員と共に取り組む為、地区補助金とロータリー財団のグローバル補助金を活用出来ます。また、平和に焦点をあてた活動に協力したり、参加することも出来ます。平和構築と紛争予防の取り組みには、地区財団活動資金や地区の資金も活用出来ます。ロータリー積極的平和アカデミーでは、会員であるなしを問わず、誰もが利用出来る無料オンラインコースで、平和構築について詳しく学ぶことが出来ます。そして、共通の目的の為に団結するロータリーの力が、この暗黒の日々から抜け出す為の道を照らせるように、共に世界に希望を生み出しましょう。

6ページにはロータリーについて書いてありますのでご一読下さい。

7ページから13ページに特集、難しいと思いませんか?職業奉仕の記事が載っています。各地のロータリークラブの職業奉仕活動が載っていますが、各ロータリークラブの会員の強みを生かした、ならでの取り組みが載っています。クラブ内だけではなく、近隣の産学と一緒に活動したり、グローバルな職業奉仕を行っているクラブもあり、本当にいろいろなことが出来る事が分かります。

14から17ページはシンガポール国際大会関連の記事が載っています。

18ページから23ページにはエンドポリオの今の記事が載っています。各クラブの活動内容が載っていますのでご一読下さい。

24ページから29ページには第52回ロータリー研究レポートが載っています。

30ページから31ページには米山奨学生・米山学友の近況の報告が載っています。

32ページから33ページまでは、People of action around the globe世界中で活躍する「世界を変える行動人」として、この1月号から世界でのロータリークラブやロータリアンの活動が記事になっています。

34ページから39ページには各地のロータリークラブの活動が載っています。

続きまして、縦組みの4ページをご覧ください。新発田ロータリークラブの山本会員の私にとっての四つのテストについての記事が載っていますのでご紹介致します。山本会員は、1948年新潟県胎内市の生まれで、新発田青年会議所を卒業と同時に菊水酒造(株)の当時の社長であった、故・高澤英介氏の推薦で新発田ロータリークラブに40歳



で入会されました。会社の概要は大学卒業の2年後の72年に創業されました。当時は新品オーディオ専門店として営んでおりましたが、92年のバブル崩壊と共に売上げが半分になってしまいました。推薦人の大先輩の所に無心に行きました。しかし、新潟県では3本の指に入る菊水酒造(株)も近くの川の大水害で2回流されてしまっても、それを乗り越えられた先輩には見透かされておりました。そのときに一言だけアドバイスを頂いた言葉があります。「真っ白になりなせや。」それだけでした。そして、いよいよ銀行の若い担当から最後通牒として融資の打ち切りの申し出がありました。当時はこのような状態の中、クラブの幹事もしていたそうです。日別資金繰り表と午前・午後の資金繰り表を銀行に提出していました。ある金額以上になると、今日は何が売れたのか一つ一つ報告を求められました。お金にも苦しみました。特に自分の心情に苦しみました。なぜまじめに働いていたのに金で苦しむ思いをしなければならぬのか。なぜこんな思いをしなければならぬのか。でも突き詰めていくと、経営理念が間違っていて否定されたのだという考えに至りました。そのときに「真っ白になりなせや」の言葉です。真っ白になって考えてみたら正しい理念を持ち合わせていなかったと結論に至りました。再スタートにあたり、正しい理念にこだわっていきこうと覚悟を決めましたが、いろいろなセミナーに参加したり、「利他の心」「論語と算盤」「三方よし」なども読み漁りましたが、自分の理念としてはすっきりこない。苦しい日々、例会で唱和していた「四つのテスト」を読むのは心に痛かったそうです。「四つのテスト」は、シカゴロータリークラブ会員のハーバート・J・テラーが倒産寸前の会社を再建するとき、モラル向上の方法として創案したものです。なのでずしんと私の心に響きました。この痛みこそ探し求めていた経営理念のモデルなのではないか?そこで、改めて「四つのテスト」についてもう一度勉強してみました。国際ロータリーでは、職業奉仕にふさわしい職業倫理訓として認めています。まず「言行」。「言」自分の考え方や自分で言うこと。「行」行動は常にこれでいいんですかと照らして下さい。「言行」は、次の四つに照らしてから進める。一つ目、真実かどうか。こういった考え直しをする場合、極論での具体例がいいんじゃないか?と思ひ、どれが真実か間違っているか見えてきたのです。二つ目、みんなに公平か。平等(equal)と公平(fair)はどう違うか。ここにも極論で考えてみると、体重100キログラムの人も50キログラムの人も電車料金は一緒。荷物なら重さで料金は

違ってくるのに?しかし、人間皆平等というように、人の重みは一緒ではないか。公平って何だろう?省みると、かつてはお客様により価格を加減していました。これをすべてのお客様に対してワンプライス、フェアにすべきだと。全店舗で同じ商品は同じ価格に。また、スーパー休業時代に鮮魚売り場の人だけ時給が高い事例に違和感がありました。そうだ、従業員にもフェアであるべき。そこで、仕事のレベルが上がれば時給が上がるシステムにしました。この仕事が出来たら時給が上がる、明確です。これが一番公平じゃないかと。学歴、年齢、勤続年数ではない公平さにこだわりました。三つ目、好意と友情をどのようにして深めるか。お客様と社員と働いてくれるスタッフとの友情、そして好意をどのようにして社内で深められるか。いろいろな親睦のシーンを試みて、これは今も常に追求し続けています。四つ目、みんなの為になるかどうか。みんなが大事に思っていることって何だろう。「みんな」とは誰のことなのか?社会、お客様、社員・スタッフ、会社と位置付けました。今もこの優先順位にこだわっています。あくまでも一番は社会、世の中の為に役に立とうと。二つ目がお客様の為。三つ目が社員・スタッフさんの為。四つ目が会社の為。会社の為は四番目でいい。この順序は間違っはならない。かつての私はついつい会社の為となってしまう、優先順位がひっくり返っていました。こんな自分本位な所が否定され、廃業になったのですから。「四つのテスト」に沿って動いていけば、最終的に貨車として利益が出て、働き手にはボーナス、お客様には満足、国には納税する段階に入れます。納税されたお金は社会の為に使われる流れですから、四条件は循環している、とも言えます。かくして、経営理念として「1. 社会の為になるか 2. お客様の為になるか 3. 社員・スタッフの為になるか 4. 会社の為になるか」を「四つのテスト」から決めました。企業としての在り方や事業内容にとどまらず、四つの方針を全てに適用していくのが当社の経営理念です。見失っていた我が社の経営理念誕生の瞬間でした。ほぼ30年前、我が生涯を切り替えるときのことでした。ロータリーの「四つのテスト」を前文からとことん極論で考えていたら、自分の今後の人生を懸けるに値する経営理念が見つかったのです。新たな経営理念の下で業態転換をし、業績はV字回復、会社は生き延びることが出来ました。とはいえ、もちろん経営には波があるものですから、事業が軌道に乗ってから今日までも様々な困難がありました。壁に突き当たるそのたびに「四つのテスト」に基づいた理念に照らし合わせ、自問自答

しながら進んできました。我が仕事の為に自分の人生を懸けられる。苦しかったことは否定しません。本当にギリギリでした。でも、不思議と非常に気持ちがスッキリして、精神的には落ち着いたときを重ねました。ロータリーで「四つのテスト」と出会えたおかげで、四つの経営理念を気付き上げることが出来ました。「ビジネスモデルを考えるときの三つの鍵」もう一つ伝えたいことがあります。いくら正しい理想的な経営理念だとしても、正しいビジネスモデルを持ち合わせていなければ努力しても報われない、ということも残酷な現実です。特に、歴史ある会社には立派な経営理念が既にあります。社是、社訓と表現なさっているかもしれません。伝統ある社是、社訓、経営理念が古びてしまって時代に適合しないと、むしろとんでもないことになります。いま一度、ビジネスモデルが「真実かどうか」を徹底的に考えて下さい。ビジネスモデルを考える際、三つの鍵があると思います。まず、商売していくにあたり、価格の決定権が握れるか、そして二つ目は、世の中の社会の抱える問題が解決出来るか。さらに三つ目、エコロジーの時代とは言え、エコノミーとの共生が出来なければ今の社会は駄目だということ。川上の強い川下は、そのままだと使われる側にずっといるものです。町の電気屋の私は、大手社員よりも倍ぐらい働いていました。しかし、給料、年収はどう考えても半分。ただただまじめに愚直に働いていても、価格の決定権は自分が持たなければだめだということが身に染みていました。まず、価格の決定権から握れば、地方の商店街のお店でも再び羽ばたけるのではないのでしょうか。あるべき理想の経営理念と現状に対応していくビジネスモデルにズレがあってはなりません。生き残るのはしなやかに変化できる者と題して文章がつづられておりますが、結びにロータリークラブの例会で唱和していた「四つのテスト」から、自社の四つの経営理念を明確に打ち出せた私。ロータリーで学ぶことが出来て、本当に良かったと振り返ります。とあります。

まだまだ紹介したい内容が盛りだくさんですが、時間の都合上ここまでとさせていただきます。是非、1月号をよく読んで頂ければ幸いです。

ご清聴ありがとうございました。

## メインプログラム 会員卓話 「神社について」

宮寄 慎会員



## ロータリークラブ卓話 「神社について」

三内丸山遺跡(青森市)5900年前～4200年前  
1500年定住 祭祀施設



真砂遺跡(石川県能登郡)宮津湾 32キロ砂 6000年前～2000年前  
4000年永住 祭祀施設  
イギリス ストーンヘンジ 紀元前2500年～3100年前 祭祀施設



## 出雲大社 左 平安時代 右



天皇即位のときに行われる大嘗祭の御殿である「悠紀殿」と「主基殿」があります。悠紀とは「聖なる」という意味。主基とは「次」のことであり二次的な意味です。



## 長野諏訪大社 御柱 注連縄



平安時代に神と人は表裏一体である本地垂迹説が説かれたが人々には受け入れられなかった。

平安後期になると神道と真言宗を結びつける両部神道並びに神道と天台宗を結びつける山王神道へと展開していきます。

「両部神道」は真言密教の金剛界と胎藏界の世界を神々の世界に当てはめ、何事にも「両部」(陰陽・男女・内外などの全てにおいて2つのものからなるという説)という考えで説明できるとする二元論的哲学でありました。

一例であげるとこの説に基づき伊勢神宮では二つの宮で構成されているが内宮は「胎藏界」の大日如来であり、外宮は「金剛界」の大日如来と説いた

日本の稲作のルーツと見られる中国長江下流域(浙江省の杭州湾付近)の遺跡やその上流の苗族(ミャオ族)の棚田では空中楼閣は出土していない「稲作祭祀」は空中楼閣を必要としない文化



「山王神道」は「山」と「王」の二文字は、縦三線を横一線で貫く文字と、横三線を縦一線で貫く文字で出来た熟語であり、それは天台宗「三諦即一」という思想であるとし、日枝社と天台宗の教理を結びつけておくものでした。

平安末期になりますと熊野詣が盛んになります。熊野は修験の山であります。宇田上皇が熊野に参詣することがきっかけで人々は熊野に注目しました。特に熊野の地が都の南方であることから「華嚴経」が記している「観音の住む浄土」であるとされたことになり、寛治4年(1090年)の白川上皇の熊野参詣が行われた頃より人々のお参りが盛んになり平安末期の熊野参詣を称して「鎮の熊野詣」と呼びました。

このような「水田稲作」と共に新嘗祭や祈年祭などの「稲作祭祀」旁生時代の祭祀が開始された。

新しい「稲作祭祀」在来の神を「国つ神」(縄文時代の神)新しい神を「天つ神」と使い分ける以外に区別を行わず両者を統合して「神」とした。

※ここら辺が多様性を持つ日本人独特の感性だと思えます。

海外の「パルテノン神殿」など、アクロポリスの神殿は6世紀のキリスト教に取り込まれ破壊され、新しい文明の普及は在来の神殿を「廃墟」にすることから始まり、我が国では、縄文時代の信仰を尊重し、その祭りや神話を後世に伝えた。

例えば「柱」をたて、その柱で「動物の御霊を天に送る」ことが縄文祭祀であったので神の数を「ひとはしら」「ふたはしら」と数えた。

その数え方を「天つ神」の数え方においても採用した。



神社の設立 神社はもともと常設の御殿を持ちませんでした。多くの神社が常設の御殿を持つようになるのは、6世紀になってからです。寺院が常設の御殿に祀る施設であることの影響を受けたものと思われます。



鎌倉時代・室町時代  
鎌倉時代になると政権は武家の手に移ります。それと共に神道も大きく変化していきます。律令時代、律令制のもとで神祇制度が確立され神道が尊重されました。

一面から見れば神道の祭祀儀礼を形式化するばかりで、人々の信仰心を満足させるものとはいえなかった。

それに対し、鎌倉時代は人々が自分を自覚し、信仰を取り戻した時代であったといえます。

源頼朝より刺激をあたらせ展開した面があります。

個人的な祈りを禁止し天皇以外の者が幣帛を奉ることがなかった伊勢神宮を一般の人々に近づけることになりました。

人々が大きな信仰を集め、平清盛もあつく信仰した熊野三山に対し、頼朝はそれほど関心を示しませんでした。伊勢神宮に対しては、日本第一の宮として位置づけるとともに特別な崇敬心を示した。それが鎌倉時代以降の庶民の伊勢信仰に大きく影響し、神宮仕官の自覚を促し伊勢神道へと進歩させました。

江戸時代

当時は儒教が盛んに行われ、仏教も盛んであって、儒教や仏教によるかぎり「素直」に感動する心を表に出せない時代儒仏は「素直」を肯定しないのです。

親の死に目にあつと、涙を流すことなく、じっと堪えていることが儒教に基づく立派な態度だとされ「素直」に悲しむことが許されない時代でありました。

それに追い打ちをかけるようにして、この死は「極楽浄土」を逃げたのであり、悲しむ必要のないものであるとして説法を受けなければなりませんでした。

本居宣長はそのような中で「素直」に喜び、「素直」に悲しむことが大切であると述べた。重苦しい封建社会の中で、人々がどう生きていったら述べていた時代に「素直」に生きようと述べるとともに「真心」の尊重を説きました。日本人に心からわがごとしさを除き、直感的に感じる心を持つことが人間の生きていく喜びになると語りかけました。このような宣長の考えが一気に広まり、普及していきました。

宣長のあとをうけた甲田萬葉によって、祭歌一歌が敬慕され、また宗教性が加味されました。この時代、伊勢神宮が全国的に流行し慶応(1850年)以来、約60年ごとにおかげりが発生し、盛大な祭典大でありました。



ロータリーの「奉仕の精神」の「奉」は大地に木を差し立てる姿、「仕」はお祭りに仕えるということで、木を立て神様を天からお迎えお祭りするの「奉仕」の本来的意味です。

地鎮祭などで祭壇の中央に飾られる榊、神籬(ひもろぎ)が正にそうです。神が天から降臨するという垂直の現れ方は世界共通でクリスマスツリーもそこに神様を迎えるというキリスト教以前の宗教の姿を示しています。日本ではこのようにそこに降りて宿るものを依り代(よりしろ)と言います。樹木としては常緑樹で、常に青々として生命力に満ち溢れたものです。榊が多く使われますが、他に北海道では杉などがあります。天に向かって真っすぐ伸び、節を付けるので神様が宿る木として古来尊ばれてきました。

正月の門松に竹があるのも年初めに歳神(としがみ)をお迎えするものです。

## ニコニコBOX

- 福田 順也 本日は宮寄会員、貴重な卓話ありがとうございました。来月の人見神社様の清掃奉仕へのご協力宜しくお願い致します。
- 大森 俊介 宮崎会員、興味深い卓話ありがとうございました。
- 鳥取 秀郎 コロナが流行っています。気を付けましょう。
- 鈴木 秀範 皆様、こんにちは。大寒を迎え、1年で最も寒さが厳しい季節に入りました。弊社社員も体調不良者が若干名出ております。気温差の激しい職場や朝晩など、体調面には十分注意しましょう！

- 小幡 倅 少しずつ寒さも和らいできていますね。体調管理には注意です。高齢者なので、また席替え当たりました。今年はラッキーです!!
- 青山 勝巳 こんにちは!寒い日が続いています。また、コロナ感染も拡大しているようです。体調を崩さないようご自愛下さい。
- 高島 裕幸 いつもお世話になっております。寒さに負けないように気合いで頑張ります。
- 溝本 義史 体調管理、気を付けましょう。
- 安高 弘和 インフルエンザ、コロナが流行しています。皆さんお体に気を付けて下さい。
- 富田 健司 今年の桜の開花は早くなるとの予報がありました。寒い日々もあと少しです。皆様、体調に気を付けて頑張りましょう。
- 高橋 雄一 お世話になります。駅前花壇の花が少しずつ大きくなってきました。雑草も目立ってきたので手入れをしたいと思います。
- 江藤 隆 昨日の大阪国際女子マラソンでの前田選手の日本新記録、素晴らしい走りでした。国内での久しぶりの明るいニュースですね。パリオリンピックの楽しみが1つ増えました。
- 篠塚 知美 昨日は、モルック大会 きみモルCUPが内箕輪公園で開催され、多数の参加者で賑わっていてとても白熱した大会でした。北は仙台、西は和歌山からの参加でモルック熱が凄いな～と思いました。実行委員の皆さん、お疲れ様でした。
- 鈴木 荘一 昨日、きみモルCUPというモルック大会を開催し、無事終了しました。ご協力、ご参加頂いた皆様、ありがとうございました。
- 釧持 純一 28日、日立港からの150K鳩レースが有り、900羽参加で、上位、1位、2位、3位と独占することが出来ました。今後、稚内レースまで9レースありますが、上位入賞出来るよう頑張ります。
- 永嶌 嘉嗣 新年例会の写真頂きました。
- 宮本 茂一 クリスマス夜間例会の写真、沢山頂きました。ありがとうございます。

黒岩 靖之 忘年例会・新年例会の写真ありがとうございます。

秋元 政寛 宮寄会員、貴重な卓話をありがとうございました。

佐々木昭博 宮寄会員、貴重な卓話ありがとうございました。

小関 常雄 宮寄さん、卓話ありがとうございました。

馬場 孝弘 宮寄会員、貴重な会員卓話ありがとうございました。

内山貴美子 宮寄会員、本日は卓話ありがとうございました。

木内 高茂 宮寄さん、卓話お疲れ様でした。毎日、寒暖の差が激しいですね。体調管理に気を付けたいと思います。

坂本 直樹 宮寄会員、本日は年始にふさわしい卓話をありがとうございました。

松浦 広樹 宮寄会員、卓話ありがとうございました。

常住 賢二 宮寄会員、貴重なお話ありがとうございました。谷会員、ロータリーの友の紹介お疲れ様でした。

平野 寛明 宮寄さん、卓話ありがとうございました。

秋元 直樹 谷会員、ロータリーの友の紹介、宮寄会員、貴重な会員卓話ありがとうございました。

大浦 芳弘 宮寄会員、卓話ありがとうございました。

安田 学 宮寄さん、神社についての貴重な卓話ありがとうございました。

野中慎太郎 宮寄会員、会員卓話ありがとうございました。勉強になりました。

早見 秀一 宮寄会員、卓話ありがとうございました。より神社のことについて学ばせて頂きました。大変勉強になりました。

秋山 大輔 2月14日に周西小出前教室を予定しております。ご参加の皆様、宜しくお願い致します。

中野 賢二 来週は、各所ボランティアで活躍している二瓶華織さんが、君津に来ているウクライナの二人の子について卓話をしてくれます。二人は苦勞していますが、君津市民からの助けは少ないです。その理由は、君津へウクライナ避難民の方が来ていることを知らないからで

秋元ゆかり 皆様こんにちは。谷会員、ロータリーの友紹介、宮寄会員、貴重な卓話をありがとうございました。

隈元 雅博 福島会員、四つのテストお疲れ様でした。谷会員、ロータリーの友のご紹介ありがとうございました。宮寄会員、素晴らしい卓話をありがとうございました。これからも地域貢献と世界平和の為にロータリー活動を頑張ります！

宮寄 慎 拙い話をさせて頂きました。

谷 浩司 本日は「ロータリーの友」の紹介をさせて頂きましたが、前回初めて「ロータリーの友」を紹介させて頂いたのも1月号でした。今月の「ロータリーの友」は、ロータリアンには重要な内容となっていますので、是非、読んで頂けると役立ちます。宜しくお願いします。

福島 大介 本日、四つのテストの唱和をさせて頂きました。ありがとうございました。

#### 今週の席替抽選当選者：小幡会員

